

## 授業科目 臨床栄養学II

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	健栄
渡 邊 栄 吉		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
<b>【概要・一般目標：G10】</b> 臨床栄養学Ⅰで学習した疾患、病態をさらに発展させ、諸疾患に関する十分な知識を修得するとともに、栄養学的見地からの疾患、病態・病期における診断に適切な栄養療法の選択を学ぶ。					
<b>【学習目標・行動目標：SB0】</b> 1. 傷病者の病態や栄養状態に基づいた適正な栄養管理を理解する。 2. 栄養アセスメントに基づいた栄養ケアプランの作成、実施、評価に関する総合的なマネジメントの考え方を理解する。 3. 臨床栄養に必要な知識と技術の応用力を身につける。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	代謝疾患	高尿酸血症と痛風の病態と栄養療法		1～3	講義
2		骨粗鬆症の病態と栄養療法		1～3	講義
3		先天性代謝異常Ⅰ（アミノ酸、有機酸代謝異常）の治療と予後		1～3	講義
4		先天性代謝異常Ⅱ（糖、脂肪代謝異常）の治療と予後		1～3	講義
5	循環器疾患	虚血性心疾患の病態と栄養療法		1～3	講義
6		うっ血性心不全の病態と栄養療法		1～3	講義
7	循環器疾患	呼吸器疾患の病態と栄養療法		1～3	講義
8	腎疾患	糸球体腎炎とネフローゼ症候群の病態と栄養療法Ⅰ		1～3	講義
9		糸球体腎炎とネフローゼ症候群の病態と栄養療法Ⅰ		1～3	講義
10		急性腎不全の病態と栄養療法		1～3	講義
11		慢性腎不全の病態と栄養療法Ⅰ		1～3	講義
12		慢性腎不全の病態と栄養療法Ⅱ		1～3	講義
13	その他	臨床栄養学実習Ⅱに必要な知識の学習Ⅰ		1～3	講義
14		臨床栄養学実習Ⅱに必要な知識の学習（入院食事療養費）Ⅱ		1～3	講義
15	まとめ			1～3	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		特に指定しない			
参考書		病態栄養ガイドブック 今日の病態栄養法	日本病態栄養学編 渡辺明治	メディカルレビュー社 南光堂	2008・3,500円 2008・3,200円
その他の資料		プリント			
【評価方法】 出席状況、授業態度、定期試験から評価			【履修上の留意点】		